

第9回 広島外傷セミナー

(HiTS : Hiroshima Trauma Seminar)

「体幹を治す!! 始まってます四肢外傷再建学講座」

ご挨拶

広島県内における外傷治療の発展と地域医療貢献を目的に、外傷治療教育に関する定例セミナーを立ち上げ、この度、第9回広島外傷セミナーを開催することとなりました。

今回は、埼玉医科大学総合医療センターから井口浩一先生をお招きして、豊富なご経験と知識を踏まえたご講演をしていただきます。

お忙しいとは存じますが、万障お繰り合せの上ご参加頂ければ幸いです。

広島大学大学院医系科学研究科 整形外科学
教授 安達 伸生

日時

2022年 7 月 30 日(土) 14:00~18:00(受付開始13:00)

会場

広島大学 広仁会館 2階 大会議室
〒734-8551 広島市南区霞1-2-3(広島大学病院構内)

特別講演

座長:庄司 剛士先生 (広島大学 人工関節・生体材料学 助教)

演者:大饗 和憲先生

(広島大学 四肢外傷再建学講座 教授)

演題:「骨盤骨折の治療戦略」

座長:志馬 伸朗先生 (広島大学 救急集中治療医学 教授)

演者:井口 浩一先生

(埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター 教授)

演題:「頸髄損傷急性期治療のリスク

救命センターにおける包括的診療の必要性」

定員

100名(先着順/事前登録制)

申し込み

下記URLまたはQRコードよりお申し込みをお願い致します

【参加申込URL】

<https://forms.office.com/r/kQij6xkrXZ>

申込期限:2022年 6 月 30日(木)

参加費

¥2,000(当日受付にてお支払い)



◀プログラム▶

時間	演目	演者
14:00~14:05	開会挨拶	安達 伸生先生 (広島大学)
14:05~14:15	四肢外傷再建学講座の概要説明	四宮 陸雄先生 (広島大学)
14:15~15:40	症例検討会	大饗 和憲先生 (広島大学)
15:40~15:55	休憩	
15:55~16:55	「骨盤骨折の治療戦略」 (※) 日整会単位[2],[11]	演者：大饗 和憲先生 (広島大学) 座長：庄司 剛士先生 (広島大学)
16:55~17:55	「頸髄損傷急性期治療のリスク 救命センターにおける包括的診療の必要性」 (※) 日整会単位[2], [7]	演者：井口 浩一先生 (埼玉医科大学総合医療センター) 座長：志馬 伸朗先生 (広島大学)
17:55~18:00	閉会挨拶	今田 英明先生 (東広島医療センター)

※ 日整会教育研修単位が取得できます。別途1単位 1,000円が必要です。

症例募集

ご参加される先生から「外傷症例」を募集しております。
「ご施設名」「発表者名」「演題名」を記載し、下記までメールにてご連絡ください。

広島大学整形外科 四肢外傷再建学 四宮 陸雄 Mail : trauma2020@hiroshima-u.ac.jp
尚、プログラムの作成上、演題の受け付けは2022/7/4(月)までとさせていただきます

◀会場案内▶

広島大学 広仁会館 2階 大会議室
〒734-8551広島市南区霞1丁目2番3号
(広島大学病院構内)

※当日は病院駐車場が有料にてご利用頂けます。

JR広島駅からバスでお越しの場合

広島駅(中央出口)
↓ 徒歩3分
広島駅南口(7番のりば)
↓ 路線バス
↓ 広電バス、広島バス、広交バス
↓ (302・312・322・332・342号線)
↓ 約15分・190円
「大学病院前」下車

